

4月の室堂平の積雪の深さは6m~9m程度になる

図5-2は、毎年4月に調査が行われているミクリガ池周辺の1990年以降の積雪の深さの推移を示したものです。ミクリガ池周辺の積雪の深さは、室堂平の中でも特に積雪が多くなる大谷（積雪の深さは15mから20m）の積雪の半分程度ですが、それでも6m~9m程度になります。最近の冬は暖冬傾向にありますが、室堂平の積雪の深さは特に減少しているわけではないようです。

室堂平の雪は硬くしまっており、その密度は $0.4 \text{ g/cm}^3 \sim 0.5 \text{ g/cm}^3$ 程度もあります。このため積雪を降水量に換算すると2440mm~4900mmとなりました（図5-3）。富山市の年間降水量の平年値は2245.1mmなので、室堂平の冬季の積雪だけで富山市の1年分から場合によっては2年分以上の降水量に相当することになります。

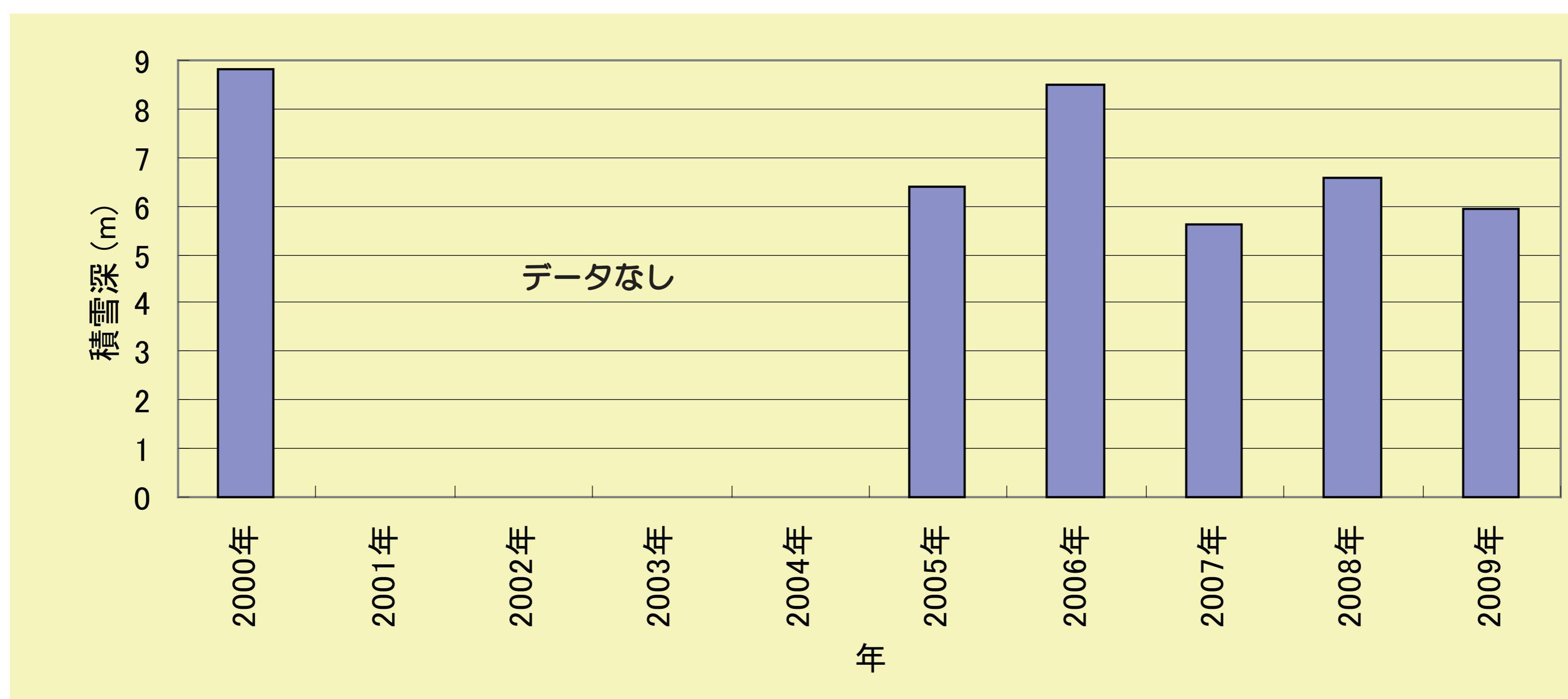


図 5-2 室堂平の4月の積雪の深さの推移（ただし2000年は5月上旬調査）

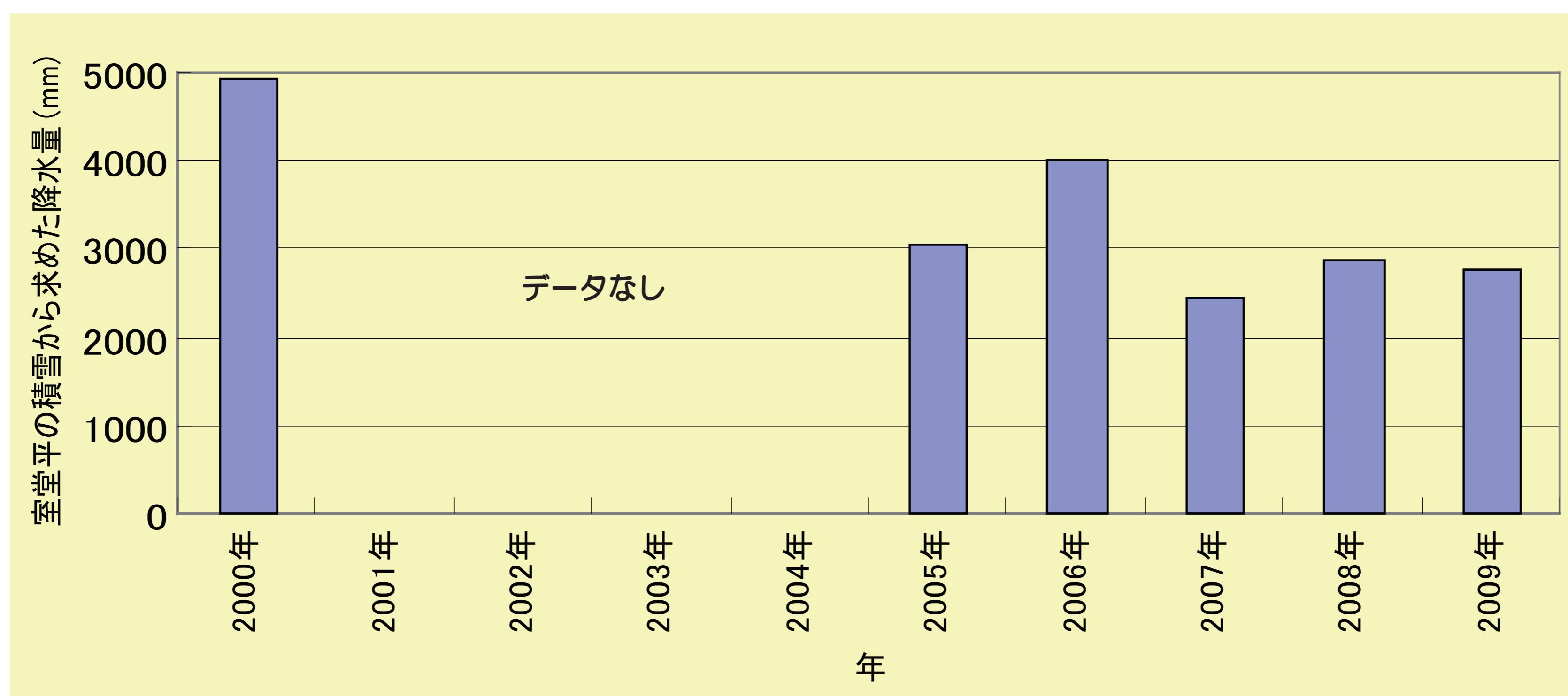


図 5-3 室堂平の積雪から求めた降水量

参考文献

- 青木一真、渡辺幸一, 立山連峰における大気エアロゾル観測, エアロゾル研究, 24(2), 112-116, 2009
- 藤原直子, 富山大学理学部卒業論文(2005年 指導教官 川田邦夫)
- 原明里, 富山大学理学部卒業論文(2006年 指導教官 川田邦夫)
- 水越五月, 富山大学理学部卒業論文(2007年 指導教官 川田邦夫)
- 高橋亜弓, 富山大学理学部卒業論文(2008年 指導教官 青木一真)
- 富山大学研究データ